



# 熊谷市 記者クラブ取材情報

平成29年10月31日発表  
担当課:熊谷市教育委員会  
社会教育課

## 事業の名称等

平成29年度 熊谷市文化功労者・教育関係職員表彰式

### 1. 日時

平成29年11月3日(金・祝) 10時00分～

### 2. 場所

熊谷市立大里生涯学習センター あすねっと

### 3. 事業概要

#### <事業内容>

##### 式典

- 文化功労者3名 秋濱 示江(学校教育 83歳)  
新井 弘一(学校教育・社会教育 74歳)  
森 弘一(体育 82歳)

- 教育関係職員表彰者 25名(学校教職員24名、学校歯科医1名)  
(熊谷市内在勤15年以上で勤務成績が良好である者)

#### <目的>

- 文化功労者:教育・学術・文化・体育の振興について特に功績が顕著である方を表彰する。
- 教育関係職員表彰:熊谷市内在勤15年以上で勤務成績が良好である者を表彰する。

#### <影響・効果>

- 文化功労者:文化活動を行っている方の励みになり、文化活動の振興に資することになる。
- 教育関係職員表彰:教育関係職員の励みになり、教育の振興に資する。

### 4. 特徴やPRポイント

### 5. その他

#### <主催者>

熊谷市教育委員会  
代表者 野原 晃

#### <連絡先>

048-524-1111 内線(394)

※資料の有無(  有 ・  無 )

担当者 熊谷市教育委員会社会教育課 島原、水野

連絡先 TEL 048-524-1111内線(394) shakaikyoiku@city.kumagaya.lg.jp

## 熊谷市文化功労者

あき はま とき え  
秋 濱 示 江 氏（８３歳）

熊谷市別府

氏は、昭和５６年から２２年間にわたり、別府小学校の学校医として、定期健康診断、健康相談、日常生活指導等を行うとともに、適切な助言、指導をとおり学校保健の改善に貢献しました。

特に、学校保健会理事として、市が平成９年度に県北他市町村に先駆け導入した希望者全員が受診できる生活習慣予防検診を主導的立場で制度化に尽力しました。

また、地域医療の向上にも尽力し、特に、熊谷市休日・夜間急患診療所の協力医として、昭和５３年度から平成２２年度まで、円滑な運営に努め、本市の一次救急体制を向上させるとともに、平成９年度からは熊谷市母子保健事業乳児検診に執務し、現在まで尽力しています。

さらに、平成１６年６月に熊谷子どもの心を育てる会を世話人代表として設立、運営を軌道に乗せるほか、熊谷市小児科医会、精神科医会、保健所、児童相談所、福祉関係の有志の方々とともに研修会や市民公開講座を開催し、現在は理事として活躍しています。

このように、長年にわたり学校医、学校保健会理事として、子供たちや地域住民の健康保持増進のため、本市の医療、保健の充実及び発展に大きく貢献した功績は誠に顕著であります。

## 熊谷市文化功労者

あら い ひろ かず  
新 井 弘 一 氏（74歳）

熊谷市大原

氏は、昭和41年から現在まで、51年の長きにわたり一貫して学校教育に携わり、教職にある間は、主に中学校教諭として埼玉県教育委員会と連携し数学の指導力水準の向上に取り組みました。

特に富士見中学校校長として、「二学期制による特色ある教育課程の編成実施に関する研究」を全国に先駆けて行い、現行熊谷市二学期制の理論と実践を構築するとともに、文部科学省、県土木整備事務所委嘱の「豊かな体験活動」で環境整備、ボランティア活動、植栽活動等に全校で取り組み、その功績により、平成14年同中学校が埼玉県知事から表彰を受け、環境教育にも貢献しました。

また、熊谷市教育委員会学校教育課指導主事及び課長、埼玉県教育局大里教育事務所主任指導主事及び主任管理主事、同北部教育事務所副所長等を歴任し熊谷市、埼玉県全体を見据え、安定した教育行政の振興と充実に寄与しました。

さらに、退職後、児童クラブ主任放課後ケアワーカーとして子育て支援に貢献し、人権擁護委員として人権思想を普及させ、現在は大原公民館長、熊谷市社会教育委員副委員長、大里地区社会教育委員連絡協議会監事として生涯教育の実現と発展に尽力されています。

このように、氏が長く情熱を傾け、熊谷市・埼玉県の教育の発展及び充実に大きく貢献した功績は誠に顕著であります。

## 熊谷市文化功労者

もり            こう    いち  
森            弘    一    氏    (82歳)  
熊谷市石原

氏は、平成3年から平成27年までの間、公益財団法人熊谷市体育協会の評議員、監事を歴任し、24年間の長きにわたり、法人の健全な運営を支え、大所高所から協会組織の指導・支援を続け、スポーツ全般の発展、スポーツをとおしての活力ある街づくりに大いに貢献しました。

また、熊谷市野球連盟副会長として、熊谷市スポーツ教室・学童野球大会・早起き野球大会等、誰もが親しむことのできる各種大会を企画運営し、連盟の発展に寄与するとともに、野球の振興・普及をとおして、健康で明るい市民生活の向上に尽力しました。

さらに、熊谷市学校保健会理事として、児童生徒の抱える健康課題に適切な対応対策等を指導助言して、子供たちの健全育成に貢献し、熊谷市健康づくり推進協議会委員・熊谷市保健施設運営委員等に在任中は、本市の医療体制の整備・市民の健康意識の向上に積極的に取り組み、市民の健康増進に多大な貢献をしました。

埼玉県健康スポーツ医会の副会長・熊谷市スポーツ医会の代表を歴任する中で、スポーツ障害の防止を中心にスポーツ医科学の普及に努め、指導者の資質向上と地域スポーツの振興に寄与しました。

このように、スポーツの振興と健康管理・医療体制の充実に努力し健康増進と健康管理の両面から、市民の潤いと活力ある健康で文化的な生活の構築に大きく貢献した功績は誠に顕著であります。